

あのNHKテレビ“ショパンを弾く”から 20年目のショパン



NHKテレビ“ショパンを弾く”

シブリアン・カッアリスと当時の小林沙智マスタークラスの様



1月28日 夜8時開演!

ピアニスト 小林沙智

東京生まれ、3歳からピアノ教師の母親の元ピアノを始める。
6歳より松岡三恵氏に師事。10歳にてコンチェルトソロリストデビュー。オーケストラ“ユマニテ”とモーツァルト協奏曲21番を好演。
11歳にてアメリカミシガン州インターラーケンサマースクールに参加。
名門音楽大学カーチス音楽院(ペンシルヴァニア州,USA)の名誉教授であった Marina Grin 氏に師事。同夏、スクール内で行われたコンチェルトコンクールにて優勝。
1993年、HNKエデュケーショナルのテレビ番組“ショパンを弾く”のモデル奏者に抜擢され出演。有名ピアニスト シブリアン・カッアリス氏のマスタークラスを受ける。
フランス、パリ郊外の古城ブルトイユ城にて録音。番組は大好評。出演者最年少として話題を得る。
1995年、アメリカミシガン州 私立インターラーケン芸術高校ピアノ科に合格。
同校にて Jim Giles氏、Paul Orgel氏に師事。なお、校内のオーケストラとクワイヤーにも参加しアメリカ国内中の演奏ツアーにも参加する。
1998年、インターラーケン芸術高校を卒業、ニューヨークへ移転。
マンハッタン音楽院大学ピアノ科に入学。個人レッスンを Sara Davis Buechner氏と Arcady Aronov氏に師事。室内楽を Glenn Dictrow氏 (ニューヨーク交響楽団コンサートマスター)、 Marc Shilverman氏、Gerald Robbins氏に師事。2002年5月に同校を卒業、ピアノ科学士を得る。
同年6月、アーティストインターナショナル主催ニューヨーク デビューシリーズコンクールに優賞、カーネギーホール2002年10月26日デビューリサイタル開催、好評を得る。
その後は個人レッスンを Eduardus Halim氏 (伝説的ピアニスト Vladimir Horowitz氏の最後の教え子) に習いニューヨークを中心に演活動続ける。



MARDAK
Entertainment

南信州 湯の神 魚神
5つ星の宿
湯元ホテル 阿智川